



豊かな自然
豊かなところ
西蒲区

豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人とがたたかにつながるまち

にしかん

第441号

令和7年(2025年)

8月17日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666

新潟市西蒲区巻甲2690番地1

電話 0256-73-1000(代表)

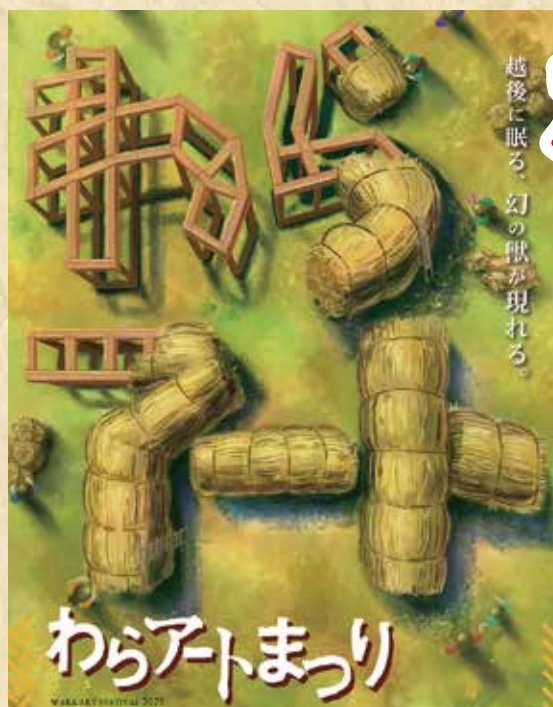
FAX 0256-72-6022

《西蒲区ホームページ》

<https://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

● 西蒲区データ 人口 51,958人(−22) 世帯数 21,087世帯(+25) 男 25,182人(−13) 女 26,776人(−9)

※7月末現在の住民基本台帳。
カッコは前月末比



わらアート まつり

場所 上堰潟公園

今年の
テーマ

げんじゅう
「越後の幻獣」

5体のわらアート作品を展示予定
今年の作品は会場に来てからのお楽しみ！

展示期間

8/30(土)~10/31(金)

ライトアップ

8/30(土)~9/28(日)

金・土・日・祝のみ

午後5時半~7時半

最新情報は西蒲区公式
観光サイトをチェック！



問産業観光課 観光交流・商工室 (☎0256-72-8417)

市内で最大の農地面積を有する当区を舞台に、「わらアートまつり」を開催します。

東京の武蔵野美術大学、山形の東北芸術工科大学、地元新潟の長岡造形大学の学生20人が区内に10日間滞在しながら、制作サポーターと協働し、わらアート作品を制作します。

米どころ新潟を象徴する稲作の副産物「稲わら」が、学生などの手によって、壮大なアートに生まれ変わります！広大な自然と懐かしさ漂う稲わらの香りに来ませんか。

会場案内

土・日・祝の来場には
「にしかん観光周遊ぐる〜んバス」が便利！



2024年巻・岩室温泉郷観光写真コンテスト
新潟市長賞作品「キャー助けて」中澤 敏夫



西蒲市場 開催

8/30(土)~9/28(日)土・日・祝のみ
正午~午後6時半

わらアートまつり開催中の
上堰潟公園内で、農産物や農
産加工品、飲食物などを販売
する「西蒲市場」を開催します。
西蒲の特産品やおいしいもの
をぜひお楽しみください！



▲過去の様子

わらアートはどうやって作られているの？

昨年の作品「猫又」制作の様子を紹介します！

① 骨組み



各大学の学生が描いたデッサンを基に、区内の職人が木材で精密な骨組みをつくり上げます。骨組みだけでもアートになりそうなくらい迫力があります！

② 竹付け



学生が現地入りして最初に行う作業です。骨組みだけでは「丸み」が出ないので、竹を曲げながら取り付けることで、躍動感のある作品を目指します。

③ 稲わら付け



いよいよ稲わらを巻き付ける作業です。質感を変えるために、稲わらを三つ編みにしたり、むしろやわら縄を使うこともあります。学生も慣れない材料に悪戦苦闘！？

④ 完成



最後に剪定ばさみで毛並を整えれば完成です。1本では頼りない稲わらも、学生の根気と情熱によって、まるで本当に生きているかのような迫力満点の作品へと姿を変えます。